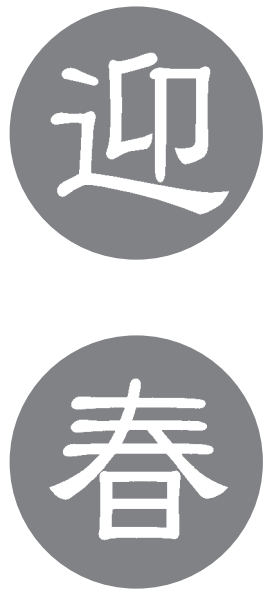




発行所  
財団法人愛媛県消防協会  
松山市築山町1番35号  
電話(921)8517番  
編集者 事務局長  
一部50円

平成22年度全国統一防火標語  
『消したかな』あなたを守る

合言葉



## 年頭の辞



消防庁長官

久保 信保

平成二十三年の新春を迎えるに当たり、全国の消防関係者の皆様に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。皆様方には、昼夜を問わず消防防災活動に御尽力いただいております。心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

わが国の消防は、皆様方のためまぬ努力の積み重ねにより、制度、体制、技術等各般に渡り着実な発展を遂げ、国民の安心・安全の確保に大きな役割を果たしているばかりか、国際的にも高い評価をいただいているところです。

昨年は二月の、チリ中部沿岸を震源とする地震による津波、六月から七月にかけての梅雨期における大雨による被

害、記録的な猛暑による熱中症の救急搬送人員の増加、十月の鹿児島県の奄美島地方の大雨被害など、様々な災害が各地で大きな被害をもたらしました。

また、三月の札幌市グループホーム火災の様に多くの死傷者を伴った火災、七月の山岳救助活動時における埼玉県消防防災ヘリコプターの墜落という大変心痛む事故は、いまなお記憶に残るところです。

このように、相次いで発生する自然災害や地域社会の情勢変化による災害の複雑多様化など、消防行政を取り巻く状況は、急流のごとく変化しており、国民の安心・安全を

維持向上させていくためには、総合的な消防防災行政を積極的に推進していく必要があります。

このため、消防の広域化や緊急消防援助隊の充実強化など消防組織における体制の強化とともに、医療機関との連携等を一層推進する必要があります。また、併せて一般家庭における住宅用火災警報器の設置の推進や、消防団や自主防災組織などの地域におけ

る総合的な防災力の強化にも積極的に取り組む必要があります。

現在、消防庁では、消防団の充実強化についての検討や火災予防行政のあり方に関する総合的な検討等を行っており、様々な課題について消防関係者や有識者を交えて検討しています。今後とも全国の消防機関と一体となり、国民の皆様が安心して暮らせる安全な社会を確保していくた

め、全力を挙げて取り組んでいかなければなりません。

皆様方におかれましては、我が国の消防行政・危機管理体制の更なる発展と、国民が安心して暮らせる安全な地域づくりのために、より一層のご支援と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

皆様方の益々の御健勝と御発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 年頭の辞



愛媛県知事

中村 時広

平成二十三年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者の皆様に謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

平素、皆様方には、火災や風水害等のさまざまな災害から住民の尊い生命と貴重な財産を守るため、昼夜を問わず献身的に御活動いただいております。深く敬意と感謝の意を表します。

私は、県民の皆様様の温かい御支援をいただき、昨年十二月一日に愛媛県知事に就任い

たしました。これから、「愛顔（えがお）あふれる故郷づくり」に、全力で取り組んで参りますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は、幸いなことに、県内における大きな災害が例年に比べて少ない年でありました。しかし、近い将来に東南海・南海地震の発生が危惧されることから、地震・風水害等の多種多様な災害に対応できる地域防災力の強化が喫緊の課題になってい

るところです。

このような中、常備消防に加え、地元の住民等で組織され、地域の実情を最も熟知している消防団が果たす役割は極めて大きく、消防団と常備消防、自主防災組織が連携、協力していくことにより、県民の安全・安心が確保できるものと存じます。

消防団員の高齢化や減少など、消防を取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、県におきましても、引き続き、市町等と連携しながら団員の確保などに努め、地域の防災力の向上に取り組んで参りますので、関係する皆様方の一層の御理解、御協力をお願い申し上げます。

終わりに、愛媛県消防協会のみならずの御発展と、皆様方の今年一年の御健勝、御活躍を祈念申し上げます。

<http://www.ogawa-pump.co.jp>

OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。

多くの資器材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。

コンパクトにまとめあげた CD-I



小川ポンプ工業株式会社

愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号  
TEL:089-972-2392 FAX:089-972-2400  
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

## 道後グランドホテル

人気宿泊プラン

おくつろぎ頂ける空間と  
旬味満載のお膳でおもてなし

◎コンパニオンパック  
◎ゴルフパック

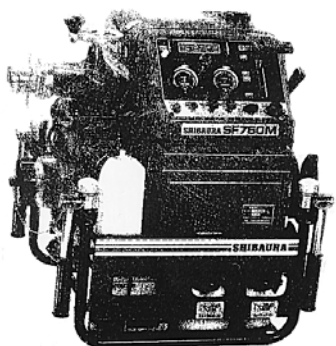


☎お問い合わせは  
TEL 089-943-0075

道後グランドホテル 検索

〒790-0842  
松山市道後湯之町16-21

## 時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

○完全水冷ラジエーター式

○背面吸気ポンプ

○分離給油式潤滑

高出力型

SF760M (S) B-2級60PS

SF660M (S) B-3級58PS

静音型

SF755M (S) B-2級54PS

SF655M (S) B-3級53PS



## シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

TF-55 (55PS) B-2級

TF-40 (43PS) B-2級

TF-50 (55PS) B-3級

TF-35 (40PS) B-3級

TF-30 (34PS) B-3級

TF-15 (15PS) C-1級

TF-05 (5PS) D-1級

TF-02 (3PS) D-2級

クイックバルブ仕様はオプション  
(55PS級・B-3級)

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

## 有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550

〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

# 新春のご挨拶



財団法人 日本消防協会

会長

高木 繁光

平成二十三年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

全国の消防団員、消防職員の皆様が、常日頃、地域の安心・安全を守るため、日夜献身的なご尽力をされていることに、心から敬意を表し、

深く感謝申し上げます。

今日、災害や事故は複雑多様化の傾向を強めております。住宅等における火災は、依然としてあとを絶たず、これにより多くの方々が亡くなっております。また、台風、集中豪雨による風水害も相次

## 年頭の辞



財団法人 愛媛県消防協会  
会長 山本 忠

平成二十三年の輝かしい新春を迎え、皆様に謹んで新年のお喜びを申し上げます。

日頃、皆様方には、消防防災に多大なご理解を賜り、火災をはじめとする各種の災害から地域住民の生命、身体および財産を守り、地域の安心・安主を確保するため、昼夜を問わず献身的にご活躍いただいていることに、心から敬意を表するとともに、心から敬意を表する次第であります。

ぎ、特に昨年は、集中豪雨により各地で大きな被害が生じました。大規模地震の発生も懸念されており、消防の使命達成が益々重要となっております。

その中で、とりわけ消防団は、地域防災の中核として大きな期待を寄せられております。消防団が地域の要となり、消防活動はもとより、救命救助活動、火災予防、住

り、住宅等における火災は、依然として後を絶たず、これにより多くの死傷者の増加のほか、地震・風水害等の自然災害が多発し、相次いで尊い人命や貴重な財産が失われております。

昨年は、集中豪雨により全国各地で大きな被害が続出しましたが、特に鹿児島県の奄美大島地方では、グループホーム「わだつみ苑」が土石流により、入所者の老人が亡くなるという痛ましい災害も発生しました。

朗報は、昨年八月に発生したチリ鉱山の落盤により、地下七百メートルに、三十三名の人が閉じ込められた事故は、国を挙げての多くの機関と人員を投入し、無事生還を祈る家族等と連携を密にして、三ヶ月弱にわたる、根気強い適切な救出作業を行い、世界中の人が注目し見守る中、全員の救出に成功し、感動を与えてくれました。また、この救出劇は、生きた教訓と

宅用火災警報器の普及、応急手当の普及、水害、地震等の災害への対応等、高齢化の進展など難しい状況の中で期待される役割が益々大きくなっており、これらに添えていくという課題もあります。一方、減少幅は低下したものの依然として消防団員の減少傾向が続くなど、憂慮すべき状況もあります。

そのため日本消防協会では、総務省消防庁、全国の消防団とともに団員の確保について様々な努力を重ねております。特に昨年は、首都圏以外での開催では二例目となる全国消防操法大会を愛知県蒲郡市で開催し、併せて開催し

して、多種多様な災害に対応できる防災体制の構築の必要性も教えていただきました。本県におきましても、東南海、南海地震をはじめとする大規模地震の発生も懸念されており、住民の安心・安全に

対する関心は益々高まりをみせ、消防に多大の信頼と期待も一層大きくなっております。消防団は、地域に密着した防災の中核ですが、今後、常備消防並びに地域住民の皆さんと一体となって、総合的な地域の防災力の充実を図っていかねばならないと考えております。

昨今の厳しい経済状況の中、各自自治体も厳しい財政運営が強いられ、ところどころありますが、愛媛県消防協会といたしましても、地域防災機関等と連携して、住民の安全の確保及び安心して暮らせる地域づくりに効率ある事業に取り組んで参る所存でございます。

た防災展や交流物産展を含め一万五千人の方々にご参加をいただきました。大会前日には消防応援団等の芸能界やスポーツ界の著名人もご参加いただいた激励交流会を開催いたしました。また、消防団の普段の活動の様子も織り混ぜて当日の大会の模様を紹介するテレビ番組も全国放映され、大会全体として消防団のPRを図る上で大きな効果があったと思います。地元の関係機関をはじめ、ご支援をいただいた皆様に深く感謝を申し上げます。

また、日本消防協会では、関係機関のご支援の下、将来の地域防災を担う人材の育成

消防防災関係者の皆様におかれましては、さらなる危機管理体制の充実強化と地域防災力の向上に努めていただき、より一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

今年一年、皆様方が安心して安全に暮らせる年でありますことを心からご祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。



●各種消防設備保守点検

●24時間体制  
ビル設備監視システム

●火災通報装置工事  
保守点検

●各種消防設備設計・施工

●各種消火器  
簡易消火設備販売

●その他各種防災用品  
非常食販売

ご相談・ご用命は…

(株) 四国消防

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号

電話(089)934-4800

FAX(089)934-5533

つながる少年消防クラブの活性化にも引き続き取り組んで行きたいと考えております。本年一月には、アメリカ、ドイツからも指導者を招いて、「少年消防クラブフォーラム2011」を開催する予定であり、活動事例を踏まえた基調講演、意見交換会、シンポジウム等を行い、少年消防クラブ活動の一層の活性化を図ることとしております。

平成二十五年は自治体消防六十五周年の年に当たります。従来、自治体消防発足四十五周年、五十五周年等の節目では、日本消防協会が中心となり、記念式典等を行ってきたところではありますが、この年は、明治二十七年の消防組規則制定によって消防団が消防組として全国的にスタートして以来百二十年に当たる年で

もありますので、消防団百二十年記念という形を正面に押し出し、一般国民にも消防団への理解が深まるような記念事業を実施することとしたしております。何分大きな事業でありますので、本年から具体的準備に着手したいと考えております。



最後に、全国の消防関係の皆様がますますご健で、地域の安心安全と郷土の発展のため、一層のご活躍をいただきますよう衷心よりお祈りして年頭のご挨拶いたします。



少年消防クラブ (松前町)



一斉放水 (松前町)



分列行進 (松前町)



ひときわ目立つ幟



山下町長激励



ハイレベルの操法を披露

全国消防操法大会  
「小型ポンプの部」で  
伊方町消防団が入賞

(財)日本消防協会主催による  
第二十二回全国消防操法大  
会、昨年の十一月十二日(金)、  
愛知県蒲郡市にある蒲郡競艇

場駐車場「蒲郡ボートレース  
場」において開催されました。  
大会当日は、朝から秋晴れの  
良い天気恵まれて、四十  
七都道府県の代表が、「小型  
ポンプの部」、「小型ポンプの  
部」それぞれ二十三チームが  
競い合い、本県から伊方町消  
防団第三部が、「小型ポンプ  
の部」の十五番目に出場し、  
山下町長をはじめ地元応援  
隊、県内の消防団幹部、当協  
会の会長等が駆け付け大きな  
声援の中、見事入賞の栄誉を  
手に入れました。  
選手をはじめ、支援をいた  
だいた消防団員、地域の皆様  
におかれましては大変ご苦労  
様でした。

しかしながら、人口の過疎  
化、少子高齢化社会の到来や、  
産業・就業構造の変化等に伴  
い、地域防災力の低下が懸念  
されていることから、消防団  
の活性化について研修を行  
い、愛媛県内の消防団の充実  
強化を図ることを目的に行い  
ました。

研修会は、山本 忠 協会



中村砥部町長観覧



砥部町消防車両行進

新春を迎え恒例の消防出初  
式が、一月八日の砥部町を  
トッパに、県下各市町で、消  
防団(職)員及び消防関係者  
が多数参加して盛大に繰り広  
げられます。

各市町の出初式の会場で  
は、消防団・職員の家族をは  
じめ地域住民が見守る中で、  
分列行進、車両パレード、各

## 「平成二十二年 気持ち新たに」 県下各地で消防出初式

個訓練及び婦人防火クラブ並  
びに幼・少年消防クラブの演  
技等が披露され、地域防災へ  
の決意も新たに、出初式典が  
盛大に行われることになって  
います。

県下の各市町の出初式の日  
程、場所(予定)は次のとお  
りです。

| 市町名   | 日 時         | 場 所            |
|-------|-------------|----------------|
| 四国中央市 | 1月23日 9:00~ | じゃじゃうま広場       |
| 新居浜市  | 3月6日 9:00~  | 山根市民グラウンド      |
| 西条市   | 3月20日 9:00~ | 加茂川河川敷多目的広場    |
| 今治市   | 3月13日 9:00~ | 大新田レクリエーション広場  |
| 上島町   | 1月23日10:15~ | 弓削小学校グラウンド     |
| 東温市   | 3月6日 9:00~  | 総合公園多目的広場      |
| 松山市   | 2月20日 9:30~ | 堀之内城山公園        |
| 久万高原町 | 3月6日 9:30~  | 久万公園グラウンド      |
| 砥部町   | 1月8日10:00~  | 陶街道ゆとり公園多目的広場  |
| 松前町   | 1月9日10:30~  | 松前公園多目的広場      |
| 伊予市   | 1月16日 9:30~ | 伊予市下灘運動公園グラウンド |
| 内子町   | 2月20日 9:30~ | 内子町運動公園グラウンド   |
| 大洲市   | 3月6日 9:30~  | 五郎大橋上流河川敷グラウンド |
| 八幡浜市  | 3月13日 9:30~ | 保内中学校グラウンド     |
| 伊方町   | 3月20日10:00~ | 伊方中学校グラウンド     |
| 西予市   | 2月6日 9:00~  | 宇和運動公園多目的広場    |
| 宇和島市  | 2月27日 9:00~ | 宇和島市総合体育館駐車場   |
| 松野町   | 2月13日 9:00~ | 松野中学校グラウンド     |
| 鬼北町   | 1月30日 9:00~ | 鬼北総合公園グラウンド    |
| 愛南町   | 1月30日 9:30~ | 南レク城辺公園多目的広場   |

※ 雨天の場合は、開始時間、開催場所が変更される場合があります。

## 平成二十一年度 消防団正副団長等 研修会開催

平成二十二年十一月二十一  
日(日)午後二時から松山市  
一番町「国際ホテル松山」に  
おいて、愛媛県消防協会主催  
により平成二十二年消防団  
正副団長等研修会が、県内の  
消防団正副団長と消防本部の  
消防長等約百名が参加して、  
総務省消防庁消防団員確保ア  
ドバイザーの北九州市消防局  
の太田和弘氏を講師に迎え、  
平成二十一年度新規に始め  
られてから第二回目となる研  
修会を開催しました。

今回の研修会は、消防団は、  
消火活動はもとより、大規模  
災害の対応等を考えると、地  
域住民の安全・安心を確保す  
るために欠かせない組織で、  
今後さらに大いに期待されて  
いるところです。



講師等



受講者



演台

「魅力ある消防団運営につい  
て・入団待ちの人数消防団」  
と題した講演で、①消防団の  
必要性のPR、②団員である  
ことに魅力を実感できる環  
境をつくる、③消防団員は人  
材の宝庫で、多種多様な職業  
の能力を活用していくなど、  
各市町の消防団の今後の取  
組みの方策や、方向性につ  
いて貴重な内容の講演を賜り、  
成功裏に終了しました。

消防庁消防団員確保アドバイ  
ザーの「松山市女性消防団  
員の活動について」と題して、  
九十四名の女性消防団員の活  
動内容が発表され、続いて、  
総務省消防庁消防団員確保ア  
ドバイザーの太田和弘氏は、  
総務省消防庁に二年間派遣さ  
れており、その間、「機能別  
団員・分団制度」、「消防団協  
力事業所」、「消防団員確保ア  
ドバイザー制度」等を導入し  
消防団員の減少傾向に歯止め  
をかけられた経験をもとに、

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～

家庭用からプロ使用まで  
消防・防災の専門商社

MORITA  
SUPER GYRO LADDER



- ・消防ポンプ自動車
- ・小型動力ポンプ
- ・消防ホース
- ・消防被服
- ・防災・救助機器
- ・消火器・消火装置
- ・避難用品
- ・自主防災・企業防災用品

ニーズを先取りする——  
ジェットホース  
操法大会最適ホース  
コンペVシリーズ



ラビット可搬消防ポンプ Fシリーズ Rabbit



(株) 岩 本 商 会

〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

TEL089 (947) 2111・FAX089 (947) 2116

高松支店／宇和島営業所／姫原倉庫  
http://www.iwamotosyoukai.co.jp

平成二十二年 度

日本消防協会定例表彰決定

財団法人 日本消防協会

(財)日本消防協会は、平成二十二年定例表彰を決定しました。  
本県の受賞団体、個人は次のとおりです。表彰式は来たる二月二十四  
日(木)、日本消防会館において執り行われます。

|        |  |        |  |        |  |        |  |        |  |
|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|
| ●団体の部  |  | ●まとい   |  | ●表彰旗   |  | ●竿頭綬   |  | ●個人の部  |  |
| 愛南町消防団 |  | 今治市消防団 |  | 内子町消防団 |  | 今治市消防団 |  | 大洲市消防団 |  |
| 三船喜代治  |  | 村上 安直  |  | 藤原 耕司  |  | 渡部 英樹  |  | 山本 忠   |  |
| 大谷 敏夫  |  | 三船喜代治  |  | 玉井 統次  |  | 池田 光一  |  | 吉岡時三郎  |  |
| 松山市消防団 |  | 東温市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 久保 文男  |  |
| 大谷 敏夫  |  | 渡部 英樹  |  | 池田 光一  |  | 池田 光一  |  | 久保 一義  |  |
| 松山市消防団 |  | 東温市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 和氣 恵次  |  |
| 大谷 敏夫  |  | 渡部 英樹  |  | 池田 光一  |  | 池田 光一  |  | 長山 重平  |  |
| 松山市消防団 |  | 東温市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 伊予市消防団 |  | 山下 雅英  |  |
| 大谷 敏夫  |  | 渡部 英樹  |  | 池田 光一  |  | 池田 光一  |  | 山下 雅英  |  |

|        |  |        |  |        |  |        |  |        |  |
|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|
| ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  |
| 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  |
| 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  |
| 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  |
| 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  | 吉岡時三郎  |  |



美しい街 美しい日本をささえる

充実のVシリーズ

トーハツ小型消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

☆可搬消防ポンプ〔水冷式〕

V75E S 形 65馬力 B 2 級

V66A S 形 50馬力 B 2 級

V56A S 形 48馬力 B 3 級

☆可搬消防ポンプ〔空冷式〕

V55A S 形 40馬力 B 3 級

可搬消防ポンプ  
(ボールコック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店

株式会社 ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL 089 (947) 2295  
FAX 089 (945) 3976

|        |  |        |  |        |  |        |  |        |  |
|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|--------|--|
| ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  | ●功績章   |  |
| 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  | 大洲市消防団 |  |
| 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  |
| 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  |
| 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  | 鎌田 修   |  |